令和８年度　第４３号

サツマイモの収穫（生活科・小２）

10月15日（木）の午後、小学部2年生が校舎裏の畑でサツマイモの収穫を行いました。スペースも限られているため5時間目にＢ組、6時間目にＡ組と、分かれての「サツマイモ掘り」となりました。

このサツマイモ栽培は、生活科の学習の一環として取り組んできたものです。これまで手塩にかけて育ててきたサツマイモを自分たちの手で収穫したことで、子どもたちは「育てる喜び」や「栽培の苦労」を肌で感じることができたようです。

今後、スーパーマーケットなどへ買い物に出かけた際には、売り場に並ぶサツマイモを見る目も、きっとこれまでとは違ったものになるのではないでしょうか。

合唱祭にお越しいただきありがとうございました

10月17日（土）に開催いたしました「合唱祭（保護者鑑賞日）」には、たくさんの保護者の皆様にお越しいただき、心より感謝申し上げます。

一生懸命に歌うお子さんの姿、歌声はいかがでしたでしょうか。

発表前の挨拶でもお話しさせていただきましたが、今回の合唱祭は、①日々の成長を実感し、②学校での生き生きとした様子を知る機会であり、何より③「成長の記録」という一生の宝物を得られる場であったと思います。

数年後、あるいはもっと先、ご家族が集まった時に「あの時の合唱祭はね……」と、この日の「宝物」を笑顔で振り返っていただけることを願っております。

中学部朝会

10月20日（火）の朝の時間、中学部では「中学部朝会」が開かれました。

会のはじめには、学部主任の先生からお話がありました。先週行われた「合唱祭」を振り返り、「確かな手ごたえを感じた」「感動して涙があふれた」「素晴らしい表現力だった」と、生徒たちの頑張りを称える温かい言葉が贈られました。また、これからの学校生活へ向けて「朝の挨拶をさらに元気よく、今以上に素敵なものにしていこう」という前向きな呼びかけもありました。

後半は、代表委員が企画したレクリエーション「どっち派？ 2択アンケート」で盛り上がりました。中学生の日常生活に迫る質問に対し、自分のあてはまる方に挙手で答えていくゲームです。

第1問は「映画を観るなら、ホラー派？ それとも恋愛派？」という、思春期の心をくすぐる絶妙な質問からスタート。生徒たちは少し照れくさそうにしながらも、楽しそうに手を挙げていました。「朝食はパン派？ ご飯派？」「自分は朝型？夜型？」といった定番の質問に続き、第4問では「恋愛は『追う派』か『追われる派』か」というちょっぴり甘酸っぱい質問も飛び出しました。ちなみに結果は、迷った末に「追われる派」が優勢だったようです。

全9問のアンケートを通じて、会場は終始笑顔と歓声に包まれました。質問に一喜一憂する生徒たちの姿からは、素直さや仲の良さが微笑ましく伝わってきました。

素敵な企画で朝から爽やかな笑顔を届けてくれた代表委員の皆さん、本当に楽しい時間をありがとうございました！

「水の流れを学ぶツアー①」　（小4・B組）

10月20日（火）の午前中、小学部4年B組が「ウォリュエの森」（Woluwe Shopping Center 東側）へ校外学習に出かけました。この森はヨーロッパの都市部にある森としては最大級の規模を誇り、ほんの一部を歩いただけでもその広大さを肌で実感することができました。

今回の学習テーマは、水の流れを通した「生物の多様性」です。児童たちが流れに沿って見学した「ウォリュエ川」は、もともとは曲がりくねった川でしたが、現在はきれいに整備されて直線的になっています。川の周辺は、人間の生活空間と動植物の生息環境の調和を考えて整備されたそうです。公園や運動施設がある一方で、あえて倒木をそのままにしたり、枯れ枝をまとめたりして、キノコや微生物が生きられる工夫が凝らされていました。川にはムール貝と共生する小魚が生息しており、森にある3つの水源の1つも見学させていただきました。

自然の奥深さに触れた児童からは、「自然は奥が深いですね～」と大人顔負けの感想が飛び出すなど、実り多い時間となりました。次回はA組が同じ場所を訪問する予定です。どうぞお楽しみに！